

# 石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ  
https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学  
広報係  
☎986-8580  
宮城県石巻市  
南境新水戸1番地  
☎0225-22-7717(直)

本創立30年を  
今年4月、す  
まに迎えます

## 2017年度 学位記授与式

# 新たな夢に向かって

## 264人旅立ちの春

2017年度学位記授与式が3月20日、体育館で行われた。大学院修了生、学部卒業生合わせて264人が新たな夢に向かって学窓を巣立った。修了課程総代と学部総代に尾池守学長から学位記が授与され、川島記念学術賞の9人に日高義博理事長から表彰状が贈られた。



尾池学長から学位記を受ける学部総代の阿部百花さん

尾池学長は式辞で「皆さんがゼミや卒業研究を通じて、自分なりの最善の答えを見いだす方法を学んだことと確信しています。大学で学んだ方法を援用して、社会の諸問題に取り組んでください」と語りかけ、専修人として生涯にわたる学びの大切さを説いた。

修了生を代表して加藤由里絵さん(経営学研究科)が、学部卒業生を代表して設楽裕人さん(経営学部)が感謝の言葉を述べた。

大学院で中小企業の会計を研究した加藤さんは「当日は天候にも恵まれ、春の日差しが門出を祝福。卒業生たちは家族や仲間と写真を撮り合い、恩師と別れを惜しんだ。」

生物科学科。「動物解剖学」「細胞組織化学特論」。キャンパス・ハラメント防止委員会委員長。議長 2017年11月

人間文化学科。「キャリア設計」「キャリア開発」。保育士・教員養成センター長 2015年10月

人間文化学科。「英語」「比較言語文化論」。国際交流センター長 2019年

人間文化学科。「英語」「比較言語文化論」。国際交流センター長 2019年

人間文化学科。「英語」「比較言語文化論」。国際交流センター長 2019年

## 川島記念学術賞に9人

学術の分野で顕著な成績を収めた学生に対し、卒業にあたって授与される「川島記念学術賞」の17年度受賞者は理工学部4人、経営学部3人、人間学部2人の計9人。学科に続いて研究室・所属ゼミ、出身校、進路。

阿部 裕太さん  
都合により掲載いたしません

鈴木 勇滝さん  
都合により掲載いたしません

設楽 裕人さん  
都合により掲載いたしません

佐藤 ひかるさん  
都合により掲載いたしません

菅 悠花さん  
都合により掲載いたしません

佐藤勝偉さん  
初挑戦で合格

中国語資格最上級  
初挑戦で合格

研究科	専攻	人数	
大学院	修士課程	物質工学	0
	修士課程	機械システム工学	0
	修士課程	生命科学	0
	博士後期課程	物質機能工学	0
	博士後期課程	生命環境科学	0
小計		0	
院	修士課程	経営学	3
	博士課程	経営学	0
	小計	3	
合計		3	

学部	学科	人数
理工	食環境	10
	生物科	65
	機械工	24
	情報電子工	22
	生物生産工	0
小計		121
経営	経営学	94
	人間文化	10
人間	人間教育	36
	小計	46
合計		261

※学期末卒業者を含まず。

食環境学科、福島美智子  
研究室、秋田県大曲高  
秋田おぼこ農業協同組合

機械工学科、高橋智研究  
室、宮城県仙台台高等専門

学部総代・経営学科、岡

経営学科、舛井道晴ゼ  
ミ、福島県相馬東高 佐  
藤製線販売

学部総代・人間教育学  
科、木村民男ゼミ、秋田  
県湯沢高 秋田県教育委  
員会(小学校教諭)

理工学部機械工学科4  
年次の佐藤匠さん(若手  
県一関工業高) 写真  
が2017年度後期3次  
元CAD利用技術者1級  
試験に満点合格し、一  
般社団法人コンピュータ  
教育振興協会から団体部  
門(大学・短大・高専の  
部)の最優秀者として表  
彰された。パソコンを使  
って設計・デザインする  
CAD試験の最上級で、  
今回の合格率は26.8  
%。高橋智准教授の指導  
で、卒業研究に取り組み

人間学部人間文化学科  
4年次の佐藤勝偉さん  
(宮城県仙台台高) 写  
真が、中国政府が認定  
する中国語資格の漢語水  
準試験に満点合格し、一  
般社団法人コンピュータ  
教育振興協会から団体部  
門(大学・短大・高専の  
部)の最優秀者として表  
彰された。パソコンを使  
って設計・デザインする  
CAD試験の最上級で、  
今回の合格率は26.8  
%。高橋智准教授の指導  
で、卒業研究に取り組み

中国語資格最上級  
初挑戦で合格

## 定年5教授

「先生方のご指導で会計の理論的裏付けを学ぶことができた。微力だが、知識と経験を地域社会への貢献に生かしていきたい」と決意を語った。

長年にわたり研究や学生の指導に力を尽くされた5人の先生が定年退職される。

菅原澄夫教授  
情報電子工学科。「電磁気学」「音情報デバイス工学特論」。育友会主任、入学試験委員会委員長 2019年

大津幸一教授  
人間文化学科。「英語」「比較言語文化論」。国際交流センター長 2019年

木村民男教授  
人間文化学科。「キャリア設計」「キャリア開発」。保育士・教員養成センター長 2015年10月

人間文化学科。「英語」「比較言語文化論」。国際交流センター長 2019年

人間文化学科。「英語」「比較言語文化論」。国際交流センター長 2019年

## 復興支援ワークショップ 経営・山崎ゼミ 仙台で開講



震災を風化させないことを目的に活動している経営学部・山崎泰央ゼミは、みやぎ連携復興センターと連携し「復興ボラティア学ワークショップ」を3月11日、仙台市で開講した。写真。当日は10〜60代の約30人が参加。ゼミ生2人がファシリテーターを務めた。残りのゼミ生はグループワークに加わり、震災後の課題や防災について考える手助けを行った。参加者からは「震災について改めて考える機会になった」などの感想が寄せられた。

平考試(HSK)の最上級6級に初挑戦で合格した。佐藤さんは「自分の目で本当の中国を見てみたい」と2016年2月から1年間、本学の国際交流協定校である中国・温州大学に留学。帰国直後の昨年3月にはHSK5級を受検し、9割近い正解率で合格した。6級には5級の倍の5000語の語彙力が必要で、「毎日中国語で作文や日記を書き、中国の友人にチェックしてもらったことが大きな力になった」と話す。

中国東方航空に客室乗務員として就職し、3月から上海で研修している。「6級合格はうれしいが、納得のいく点数ではなかった。より高得点を取れるように知識を深めていきたい」と語った。